



千葉労働動員

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
98.5.12 No. 4782

5・24 全国総決起集会へ 国家総動員を狙う シーズ③ 新ガイドライン関連法案

有事立法は
労働者の強制動員法

「周辺事態法案」では、「対米軍支援にあたって関係行政機関の長が地方公共団体の長に対し、その有する権限の行使について協力を求めることができる」と規定している。また「国以外の者に対し、必要な協力を依頼する」と民間の動員を定めている。

秋山防衛事務次官は、はつきりと「この条項は義務規定」と言い、「政府の要請にしたがわなければ違法状態といえる」と強調している。要するに、有事立法は「有事」の名で自治権をなく奪する。「周辺事態」になれば都道府県が管理権を持つている病院などを強制使用するとしているのである。

重大なことは、これらの業務は法律で規定されるため、業務命令を断れば処分の対象となる。まさに、自治体労働者を国家総動員へとつくり変えるという恐るべきものである。

【空港と港湾関係について】

「有事」の時には、日本の空港・港湾は米軍の受け入れを担い、「相手国」に出撃する「軍事基地」とされる。

そのとき労働者は、荷役や整備作業、食料・燃料の補給などにかりだされる。

すでに新ガイドラインの先取り予行演習として、昨年九月

の小樽港への米空母インディペンデンスの寄港時の動員や、十月の米韓合同演習では、米海兵隊が民間港を使っている。

【鉄道や運輸に関して】

「有事」においては、鉄道や国内輸送は極めて重要な課題だとして、民間にその主力を担わせるとしている。

まず鉄道では、運輸省の通達によって、燃料輸送をはじめ

「自衛隊貨物の迅速かつ円滑な輸送体制」の強化を狙っている。

トラック輸送については、兵器、弾薬などの輸送をはじめ運輸労働者の大量動員が強制されていく。

【建設関係に関して】

「戦争と建設は一体」と位置づけられ、有事には「工兵」として最前線に動員され、砲台や

兵舎建設すべてに従事させられる。

西方元防衛事務次官は、公然と「輸送とか通信というのは前線で戦う歩兵よりも重要なくらい。医療だって戦争行為の外側だ」と言い放っているのである。

【医療に関して】

新ガイドラインでは「日本国内での傷病者の治療と輸送」医薬品及び衛生器具の提供」が示されている。「人道的活動」と称して「被災地への医療」も入っている。

戦時医療の目的は兵力の回復にあるとして、戦時には軽傷者を優先し治療するということがま

このように戦時立法―有事立法である関連法案は絶対に廃案に追いこまなければならない。五・二四に根こそぎ結集しよう。

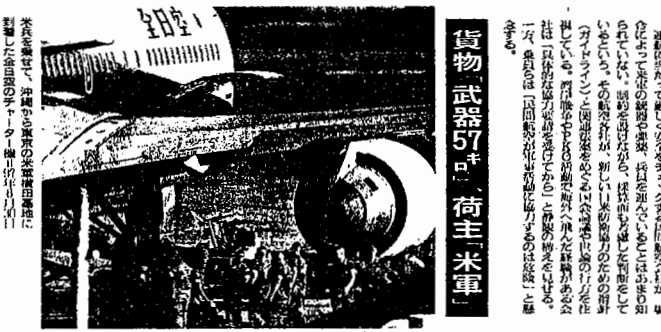
五・二四総決起集会へ
全力で結集しよう

米軍が使うとされる
主な空港と港湾



銃や兵運んでも大丈夫?

日米防衛協力に航空各社戸惑う



「軍事協力は危険」の声

●いまは「有事」... 貨物武器57%、荷主米軍... 航空各社戸惑う

「周辺事態法案」で日本が実施する米軍への後方支援

種類	内容
補給	給水、給油、食事の提供、これらに類する物品・役務の提供
輸送	米兵、物品(武器・弾薬を含む)の輸送、輸送用資材の提供、これらに類する物品・役務の提供
修理・整備	修理・整備、修理・整備用機器、部品、構成品の提供、これらに類する物品・役務の提供
医療	傷病兵にたいする医療、衛生機具の提供、これらに類する物品・役務の提供
通信	通信設備の利用、通信機器の提供、これらに類する物品・役務の提供
空港・港湾業務	航空機の離発着、船舶の出入港にたいする支援、積み卸し作業、これらに類する物品・役務の提供
基地業務	廃棄物の収集・処理、給電、これらに類する物品・役務の提供